令和５年４月３日

令和５年度　二子玉川小学校　学校経営方針

多摩川の学び舎　世田谷区立小学校　校長　今福　眞和

笑顔と元気と優しさあふれる学校

二子玉川小学校は、子どもを大切にし、非認知能力（心の力）を育成し、素直な子どもを育て、互いの人権を尊重する「笑顔と元気と優しさあふれる学校」を目指していきます。

≪教 育 目 標≫

強いからだで　がんばる子	すすんで考え　くふうする子	思いやりがあり　助け合う子
～気力、体力に満ち、たくましく生きる子～	～自分の考えをもち、自己実現できる子～	～愛情に満ち、心豊かな子～
○体力向上の取組	○「自ら学ぶ力」の育成	○４つの約束、非認知能力
◎外遊びの奨励、時間確保	○基礎・基本、学習習慣の定着	○人権教育の充実
○食育の推進	◎探究的な学びの実践	◎ウェルビーイングの向上

≪学校経営方針の３つの柱≫

○ 素直な子どもを育てます。

「素直な子ども」とは、人の話に耳を傾け、自分の頭で善悪の判断をし、正しい行動を選択することのできる子どもです。人の考えを素直に受け入れることができ、挨拶ができ、「ありがとう。ごめんなさい。」が当たり前に言える子どもを育てます。

○ 「すべては子どものために」熱意ある指導を行います。

日々の教育活動の中で最も大切にしたいことは、子どもに対する「理解」と「熱意」です。二子玉川小学校の教職員は「自分は子どものために何ができるのか」を常に考えるチームでありたいと考えます。私たち教員、事務、主事すべての教職員がプロフェッショナルとしての自覚をもち、二子玉川小学校にどのようにして貢献するのかを考え、日々の教育活動に真剣に取り組みます。

○ 「教育」「共育」「協育」「響育」みんなの力で共に育てる

学校教育は、学校の力だけでは成立しません。子どもたちのウェルビーイングの向上を目指して、学校、家庭、地域が協働し、一体感をもって子どもたちを育てます。

≪共通の取組≫

二子玉川小学校４つの約束

- 人に親切にする
- うそはつかない
- 約束を守る
- 勉強をがんばる

人権尊重教育　愛鳥モデル校　地元企業と連携

地域商店街と協働したまちづくりへの参画

心の力の育成　ウェルビーイングの維持・向上